



# 第1回 データ利活用研究コミュニティワークショップ

2018年9月5日(水)13:00~18:30

会場:東京大学本郷キャンパス

伊藤国際学術研究センターB2F 伊藤謝恩ホール・多目的スペース

データ利活用に関する学内でのコミュニティを形成することを目的に、学内から提案された研究活動を中心に、部局を越えて、人・プロジェクトをつなぎ、学内連携の推進と学外との連携を図ります。

時間	内容
13:00-13:05	●開会挨拶 相原博昭 副学長(未来社会協創推進本部データプラットフォーム推進タスクフォース座長)
13:05-13:20	●データプラットフォーム構想について 中村 宏(未来社会協創推進本部データプラットフォーム推進タスクフォース副座長)
13:20-15:00	●講演 観測データ同化による地震活動のモニタリングと強い揺れの即時予測 古村孝志(地震研究所) ビデオモーキャップが開くスポーツデータ社会 中村仁彦(情報理工学系研究科) 地域の現場からのデータ収集と利活用の課題 松原 宏(地域未来社会連携研究機構長・総合文化研究科) 時間軸をもつ空間情報科学の展開 瀬崎 薫(空間情報科学研究センター長) データ駆動科学の提唱後、10年を経て、データ駆動社会へ:大学の役割 喜連川 優(国立情報学研究所長/生産技術研究所教授)
15:30-16:30	●パネルディスカッション 「データ利活用社会の作り方」(仮) ~日本を「成功モデル」にするためのチャンスと課題~ パネルモデレータ:田浦健次朗(情報基盤センター長) パネリスト:中村仁彦,松原 宏,瀬崎 薫,古村孝志,喜連川 優,有馬孝尚(敬称略,順不同)
16:30-18:30	●ポスターセッション 会場:多目的スペース 提案のあったデータ利活用に関する研究活動を中心にポスター発表

・主催:東京大学未来社会協創推進本部 データプラットフォーム推進タスクフォース

・協賛:東京大学地域未来社会連携研究機構

## 【申込方法】

下記URLよりお申し込みください。(締切8月29日(水) 17:00)

ポスター発表申込は(締切8月20日(月) 17:00)

<https://webform.adm.u-tokyo.ac.jp/Forms/DP20180905/>

参加費無料  
要事前申込